

これは良い知らせよ、勇者クン。あなたの愛しいディアーナが
まだ完全に堕ちてくれそうにないの

勇者クンのことを信じ切っているのね。
今も必死で抗ってる。私にこの体の支配権を完全に渡さないように

ちょっとヤキモチ焼いちゃうかも。
健気だもんね、彼女。
勇者であるあなたがサキュバスの誘惑を振り払ってくれるって

だから大サービス。
私を確実に退ける方法を教えてあげる。
それはね…二人が激しく、本気で愛し合うことよ

もっとも、すでにサキュバスに肉体を犯された神官を
あなたが心から愛せるとは思えないけど。

まあいいわ。
今から少しだけディアーナを自由にしてあげる

クイーンの話は本当よ。信じてほしいの…

なぜかわからないけど、クイーンが私に意識を譲ったところまでは覚えてる。
それに私が、さ、さっきまであなたに何をしたのかも…
でも、それでも信じてほしいの！ あなたを愛してるから！

こ、今度は私からキスさせて…おねがい…
んっ、ちゅう…んう、ふ…はあ…んっ、ちゅうちゅう…

…っぷあ。二人で力を合わせてこの体からクイーンを消滅させたいの。
協力してくれる？

うれしい…じゃあ上から来て、私をいっぱい気持ちよくして…？

あんっ、きもち、いい…！

まっすぐ差し込まれると、心まで貫かれちゃう

んっ…んん…ふあ、ああ…ん、くう…あうん…！

はあっ…ああ…あっ…ん、ふあああ…あっ、ああっ…！

私、はしたないよね。汚れてるよね。

サキュバスに支配されてるんだもん…

でもお願い、今だけは愛して…んちゅっ

んうっ…ちゅ、ちゅう…んんう…ちゅ、つぶあ

はあむ、ぢゅっぢゅっぢゅっ…んん

じゅぷう、ぢゅっ…ちゅうちゅう…んっ、んんっ

あなたの感じやすい場所知ってるよ。

脇の下と、左の乳首でしょう？

あはっ、本当に悶えちゃうんだ…かわいい…♪

少しいたずらしちゃうけど、いい？

くすぐったいのが気持ちいいんだね。

かわいいなあ…

もっと早く言ってくれてよかったのに。

私もあなたのこと、好き…大好きよ…

ちゅっ、んんう…ちゅっ、ちゅう…んふう、ちゅ

ちゅぷっ…うん、びちゅっ…

はあ、はあ…んっ、ふああっ！ああ、あっあっあっ…

はあっ…ああ…あっ…ん、ふあああ…あっ、ああっ…！
あんっ、おちんちん、私の中ですごく喜んでみたい…
もう我慢できないの？ ふふっ、早いんだね

じゃあ一番奥まで挿入して。
そのあとは、好きに動いてくれていいから

んあっ…あっ、あっ…は、あ…！

や、やだ、こんな声出したらまた嫌われちゃう…
恥ずかしいのに、気持ちいいなんて…

淫らで汚れた神官だって、あなたに思われちゃう。
クイーンにだって…ふあああああっ！

んっんっんっんっ…！…んっ…はあん…！
はあっ…ああ…あっ…ん、ふあああ…あっ、ああっ…！
抱きしめられるの好き…安心する…もっと強く、お願い…

んっんっんっんっ…！ふあ、ああ…ん、くう…あうん！
はあっ…ああ…あっ…！ん、ふあああ…あっ、ああっ…！

ふふっ、そろそろ出ちゃいそう？
いいよっ、思い切り出してっ！私の体にあなを…あ…！

ああああああああ、あっ、あっ！
あっ、やっぱりだめ！射精しちゃダメだよ！

精を注いだら強くつながってしまう…
私とクイーンが、クイーンとあなたのつながりが、
強くなっちゃうから、んんんうっ！！

ふぁっ、あっあっあっあっ、あぁうんっ！！

らめっ、今から抜くのはもっとらめっ、あぁっ、かかっちゃう！

淫紋に精液が…ふあああああ！

ふあああっ…！あっ…ん、はぁあんっ…！！

はぁ、はぁ、はぁ、はぁ…

おなかが熱いよっ、こんなに注いじゃったら、もう…！

うふふふふ♪

せっかく教えてあげたのに残念だったわね、ディアーナ。

彼ったら、ぜ～んぜん我慢出来なかったわ

ねえ勇者クン、ディアーナに肉体の主導権を渡す前のこと覚えてる？

なぜ私が自分に不利になるようなことを伝えたのか…

不思議に思わなかったの？

これはね、ちゃんと意味があったの。

あなたの精神をもっと深いところで私につなぎとめるためよ。

最初に行動理由を告げることで呪縛が強くなる

私の目的を知った上であなたを射精させてしまえば

あなたは自ら墮落したことになるの。

だから気持ちよかったでしょ？最後の膣外射精♪

彼女を信じるという名目で、あなたは墮落したの。

快楽に屈したの。自らチャンスを手放したのよ

さぞかし絶望しちゃってるんでしょうね…情けなくて可愛いお顔になってるもの。

ふふふ、私の暗示を乗り越えて助かる見込みもあったのに。

あなたは欲望に負けて射精してしまった。

しかも淫紋の真上に！

さあ、私とちぎりましょう。ディアーナと一緒に、ね？

聖者の肉体、勇者の子種(こだね)、魔刻(まこく)の呪印(じゅいん)、今ひとつに――！